

麻生区区民会議ニュース

第4期 Vol.2

平成25年3月19日発行

発行／麻生区区民会議 編集／企画部会
事務局／麻生区役所まちづくり推進部企画課
電話：965-5112 FAX:965-5200 E-mail:73kikaku@city.kawasaki.jp

みなさん、
防災に向けて
日頃から備えを
されていますか？

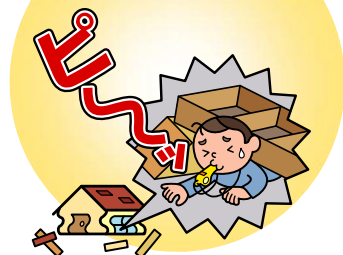


第4期区民会議「安全・安心のまちづくり部会」では、
審議テーマを

『大地震から助かる命を守る』

として、
想定される（阪神・淡路大震災と同等の）マグニチュード7.3の川崎市直下地震〔麻生区では最大震度6強が想定されます〕での麻生区の死者数を0人にする
ことを目標に、私たち区民にできることを検討します。
そのため、まず次の3つの最優先テーマに取り組みます。

1. 家屋の倒壊防止



- ・ 耐震補強が必要な建物の把握とその解消
- ・ 耐震診断・耐震工事の実施の促進 など

2. 家具の転倒防止



- ・ 家具・電化製品の固定化の推進、置き場所の見直し など

3. 火災予防・ 火事発生への対応



- ・ 火災予防対策、消火活動に関する近隣での認識共有
- ・ 町内会・マンション等での共有消火器の設置 など

具体的には、モデル事業などの方法により、実践的な活動を展開し、課題解決に取り組みます。
また、これらの活動はマスコミなどを通じて区民の皆さんにも広く知っていただくようにいたしますし、区民会議フォーラムなどの機会に発表し、皆さんと一緒に議論したいと考えています。

また、次の段階で

4. 災害時要援護者等への対応

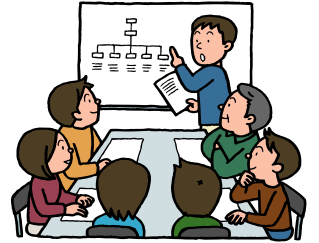
5. 負傷者、生き埋め者の救助

にも取り組みたいと考えています。

- ・ 災害時に援護を必要とする方々への対応
- ・ 負傷または生き埋めとなった方々の一刻も早い救助、手当、収容 など

注：平成24年度川崎市地震被害想定調査結果（川崎市直下の地震 冬の18時の場合）では43人

実際に大地震が発生したら、家屋の倒壊、家具の転倒、そして火災が同時多発的に発生する可能性が高いので、公的な援助（救助、治療、消火など）が立ち上がるまでは、自助努力や近隣住民との共助により、区民が主体的に行動しなければなりません。また、普段（大地震が発生する前）から、各自が十分な準備・対策をしておくことで被害を小さくしたり防いだりすることができます。区民の皆さんには、テーマに沿った具体的な対策やアイデアを、積極的にご提案いただきたいと思います。皆さんのご協力をお願いいたします。



もう一つの「若者が住みたくなる魅力あるまちづくり部会」では、審議テーマを『子育てしやすい環境づくり』『芸術・文化のまちづくり』の2つとし、現状と課題の把握を進めています。

審議の参考とさせていただきます。皆さんの声をお寄せ下さい。



～皆さまのご意見をお寄せください～

審議テーマや区民会議の運営についてのご意見・ご提案を、FAX、郵送、Eメールで区民会議事務局〔麻生区役所企画課〕までお送りください。

区民会議事務局〔麻生区役所企画課〕 〒215-8570 川崎市麻生区万福寺 1-5-1
電話：044-965-5112 FAX：044-965-5200 Eメール：73kikaku@city.kawasaki.jp
URL：<http://www.city.kawasaki.jp/asao/category/112-10-1-0-0-0-0-0-0-0.html>

1. 「安全・安心のまちづくり部会」の活動について
2. 「若者が住みたくなる魅力あるまちづくり部会」の活動について
3. 区民会議の運営について など

～ご自身についてお答え下さい（それぞれに○をお願いします）～

- ① 住所 麻生区内（ 町） ・ 麻生区外（ 市 区）
② 年齢 20歳未満 ・ 20～29歳 ・ 30～39歳 ・ 40～49歳 ・ 50～59歳
60～69歳 ・ 70～79歳 ・ 80歳以上